

## モニターアンケート集計

### ■ アンケート

#### Q.長野県立美術館になってからの展覧会・イベントなど活動の印象をお聞かせください。

- ・ 様々な年齢層が興味を持ちそうな企画や、新しい切口でのイベントや企画が多く今までの長野には無い斬新な印象を持ちました。美術品の出張展示（伊那）も素晴らしいと思います。
- ・ 信濃県立美術館は1度行った。歴史を重んじる？展示にあまり興味をいだきませんでした。
- ・ 作品を語る話し合いながら“みる”という習慣もいいものだと新しい？感覚を教えてくださいました。
- ・ 目のみえない方々にも身近な美術館！への努力を感じます。が、まだまだ取り組みに残念さを感じます。（今後に期待）
- ・ 照明がよくなって見やすい
- ・ 開館して2年以上経つが、色々な展覧会も活気を感じるものだった。
- ・ モニターの機会をいただいて実際に作品を見ると良いなあと思った。
- ・ 飯田人形劇や原田マハさんのトークに参加してまたこのようなイベントがあるといいと思った。
- ・ 約3カ月に1度展示品が変わるので、短期間のスパンで多種類の展示が鑑賞出来るため飽きずに通うことが出来ると思いました。またこどもアトラボや石磨きなど体験を通して気軽に触れられる機会が多々あって誰もが気軽に来れる、寄りやすい施設になったと思いました。
- ・ スペースも広くなり、大きな作品展示が可能になった。また常設展示（コレクション展示室）も定期的に入れ替えられ、鑑賞できるのが嬉しい。散歩がてらに立ち寄れる交流スペースもあり、美術館がより身近になったと思う。

#### ① 展覧会 常設展 企画展について

#### Q.印象に残った展覧会、作品展示の感想、ご意見をお聞かせください。

##### ○ 展覧会名

- ・ スーパークローン文化財：法隆寺釈迦三尊像 金堂壁画他
- ・ 森と水と生きる、Mame Kurogouchi、東山魁夷唐招提寺御影堂障壁画展、マン・レイと女性たち
- ・ 戸谷成雄 展、超絶技巧、未来へ！ ジブリパークとジブリ展

##### ○ 展示室について 作品の展示方法

- ・ 実物を360° 至近距離で見ることができ制作の工程も詳細に展示説明があってよかった。一生見に行けそうにないバーミヤンの天井壁画など世界遺産を体験できて感動でした
- ・ 作品によってはスペースが足りないような逆にスカスカのような…。空間使いが大事と感じました。超絶～など、こども目線でもみられる低い位置での展示品があってもよいかと思います。

## 長野県立美術館モニター会議

- ・ 広さを活かした設営がよい。
- ・ 一堂にほぼ全作品の展示もありかと 遠方の方には好都合
- ・ ジブリ展 大人でも見ごたえがあった。アニメーションの作り方などおもしろかった。
- ・ 色々な部屋があって楽しめるが、それらをリレーでつなぐような展示もありかも。この部屋はこれ、あの部屋はこれといった感じで、何となく固定感がある。
- ・ 森と水と生きる、善光寺と高村光雲、ジブリパークとジブリどれも鑑賞しやすかったがジブリパークとジブリは入場者が多かったため混雑していて見にくい所もあった。

### ○作品の説明表記

- ・ なにしろ、入口の作品一覧表の字の大きさをもう少し大きくして下さい。
- ・ 東山魁夷が取材に訪れた場所の日本地図が印象に残っています。
- ・ わかりやすかった。
- ・ ガラスに張られている説明表記は、数人が近寄っても読みやすくわかりやすい。戸谷成雄展では、意図的とは思いますが説明表記はなかった。せめて作品に番号があれば、パンフレットの説明にたどりつけたが、配置から推察するしか術がなく不親切に感じた。企画展の場合は、作品の所蔵について説明がほしい。作品に出合える場所を知りたい。

## ②美術館 施設設備について

### Q.施設やサービスの満足度、感想をお聞かせください。

- 表示 美術館に着くまで迷わずに目標に着けたか 野外、館内 公共交通機関、駐車場
  - ・ 野外の作品への動線がないのでもったいないです。最下階が忘れがちな入口で、残念です。いい展示を一般の人たちがしています。
  - ・ 駐車場がわかりにくかった いつも交通整備の方がいて大変ですね
  - ・ 入口にはいつも迷う。特に善光寺方面から
  - ・ 入り口がたくさんあるので初めて来た方はとまどうかもしれません。私はそこが好きですが。
  - ・ 駐車場の表示が分かりにくい、サイトの説明も詳しく他にどこにあるのかと記載して。
- 館内表示サイン 案内表示のわかりやすさについて
  - ・ 常設展の表示が少しわかりにくい。企画展の来館者が、常設展や東山魁夷館にも足を運んでいただいているかが少し気になる。チケット販売の場所で、アテンダント的な方による展示室の総合案内があってもよいと感じている。
  - ・ 立体的な表示にまけないよう、目の不自由な方に身近な美術を。
  - ・ 案内表示はわかりにくいのですが、順路があるわけではないので館内をどう巡っていいのかわかりません。

## 長野県立美術館モニター会議

悩みました。こちらも今となつてはその自由さが魅力ですが。

- ・どこでチケットを買うのか、どこから見るのかわからない
- ・館内表示サインが必要なところで見つからない。案内表示をもう少し増やしてほしい。

### ○美術館スタッフの案内、対応

- ・館内をめぐる際には、初めてでは迷うこともあると思うがスタッフの方が親切に教えてくれるのでコミュニケーションを含めて問題ないと思います。
- ・スタッフの方の対応は自然で心地よく、時間を忘れて過ごすことのできる空間になっている。
- ・質問する時があり、わからない時など、学芸員さんに聞いてきてくれたり、対応がよいです。
- ・友人に言われたのですが「閉館近くになると追い立てられるような声かけをされる、ちゃんと時間を見ているのに」と。
- ・清潔感があり良いが少し堅くて話しかけづらい。ユニフォームを明るく、ポップなものにしては。

### ○施設 快適さ、料金、営業時間など トイレ カフェ レストラン ミュージアムショップ

- ・ミュージアムショップのほかに通路で企画展に合わせた出店もあって手に取りやすかったです。
- ・現在の来館者数で概ね目標を達成できていれば、概ねよいと思うが、休館日の少ない美術館や博物館に比べると、毎週水曜日定休、年末年始の閉館など、少し不便さを感じることもある。ミュージアムショップは少し手狭な印象がある。企画展では、特設のアートショップが開設されていてよかったと思う。レストランの電話予約（事前及び当日）ができないのが残念である。
- ・レストラン⇒高すぎる。昼と夜で差をつけるなどして昼は安いランチがあるととても使いやすい
- ・ドアカバンかけ高い（2段では？）
- ・大いに注文したい
- ・施設は快適です。お休みが水曜日もありがたい。アトライブラリーが好きです。
- ・トイレ、ホールなど清潔で使いやすかった
- ・ミュージアムショップは大変面白いです。プレゼント等も買っています
- ・カフェ、レストラン⇒おいしいですが、リーズナブルな商品がほしいです。高い

### ○来館方法 公共交通機関、駐車場について 美術館の専用駐車場がない状況でご意見を

- ・高齢者や移動が大変な方の為に、駐車場の整備に期待します。
- ・駐車場がないことは不便。
- ・今後その駐車場が有料になるとのことで、入館料+駐車場代はちょっと…と思うかもしれません。入館チケットなどで割引になればいいのですが。
- ・美術館専用の駐車場がないのは辛いです。駐車場から施設まで距離がある。（来場者の多くは長野在中の方だと思うので公共交通機関利用する人が少なそう）

## 長野県立美術館モニター会議

・ 駐車場がないのは残念。しかも東山魁夷館の以前あった駐車場はいつも空いている。あのスペースを団体バス専用にするのではなく、普段利用する来館者に活用してもらう方法はないのだろうか。また市営駐車場が整備された場合には、美術館来場者には割引券を発行するなど工夫がほしい。入場券と駐車券を払っての来館を地方都市に強いるのはどうだろうか。

### ③ 広報

○ 展覧会など美術館情報の入手方法は（複数回答可）

ウェブサイト、新聞、テレビ、ポスター、チラシ その他（ ）

・ ウェブサイト、新聞、その他（フェイスブック）

・ 新聞、テレビ、その他（他館にいった際のチラシ）

・ ウェブサイト、その他（日経おとなの美術展など雑誌）、インスタグラム、ツイッター

○ 当館ソーシャルネットワーク（インスタグラム、ツイッター、フェイスブック）について

・ TV、チラシ、新聞、ポスターは地元の人に有効だと思います。県外やスマホを活用している人には SNS 発信は欠かせません。

・ 新聞広告が一番目にとまります。善光寺から城山公園に向かう通路にある立て看板案内も意外によく見て「今〇〇やってるね」といつも連れ（家族だったり、友人だったり様々ですが）と話します。

・ 松本に住んでいるが、公民館にチラシが置いてあった

・ Facebook を見たが、写真で見られていいと思う

・ 更新の頻度は良いと思う。美術館の SNS はよっぽどおもしろい投稿でない限り、美術好き以外はフォローしないので美術館への行き方など、観光等で訪れる予定の人向けの投稿があると良い。

・ SNS がメインの若者にはそこからの情報収集が多い。中高年の方は TV、新聞、チラシに載せた方が目に入る。また人通りが多い駅、バス乗り場にポスターがあると目に入りやすい。

○ 年代に応じたきめ細かな情報発信ができていますか

・ 年代に応じたきめ細かな発信ができていないとはあまり感じない。

子どもや障がい者の方を対象にしたイベントは、引き続き実施していただくとよいと思う。

・ 80 代の両親は新聞広告を見て興味を持つよう。若い世は SNS で拡散してくれると思います（先日の「#超絶技巧展をつけて投稿」のように）松本市美術館のオブジェのように映えポイントがあると拡散されるのかも…と思います。

・ 様々な方法で宣伝しているので出来ていると思う。

・ 正直出来ていないと思います。モニターになってアンテナを以前より立てていますが、情報に触れる機会がほんとうにないです。

・ 大学生及び 75 歳以上の観覧料が安いことから、多くの人へ利用周知をしてほしい。高校や大学生

## 長野県立美術館モニター会議

の美術部の発表の場にしてもらい、美術館を近い存在にする。

### ④満足度

○長野県立美術館を家族、知人にお勧めするとしたら 0～10段階で

○理由（自由記入）

- ・10段階で10おすすめてす！特に高校生以下無料はぜひ行くべきです。
- ・満足度8：自分にとっては、とてもよい美術館だが、外国のお客様や知人を連れて行くには、まだ十分に環境が整っていないと感じている。職業柄、外国のお客様をぜひお連れしたいと考えている。お連れしようとしたところ、ちょうど休館日だったことが複数回あり残念な思いもした。
- ・満足度7～8：東山魁夷館の存在は大きいです。作品の作者、製作場面に会える新鮮さ。国立でもなく、市立でもなく、県立の在り方をしっかり考えて活動している姿勢に共感します。
- ・満足度10：私は県立美術館から見える景色がとてもすばらしいと思っているので「すごくいいから！！無料ゾーンで楽しめるから！」とあちこちで勧めています。ただTシャツと短パンで気楽に訪れる雰囲気ではないので、散歩のついでには寄りにくい」と言われました。
- ・満足度9：駐車場がないのと、松本から遠いから-1だが、施設はおすすめ！！
- ・満足度8：先にも述べましたが短いスパンで展示品が変わるため足を運ぶ機会が増えました。人によって興味を持つものはそれぞれなのでそういう意味で変わる変わる人が来れそうです。周りの眺望も綺麗で外でゆっくり過ごすのも好きです。駐車場の部分でマイナスになりました。
- ・満足度7：駐車場の問題が一番大きい。観光客の誘導であれば、善光寺との関連性があるが、長野に住んでいる人に勧める場合は、どうしても車利用になる。

○美術館をより身近な存在にするためのご提案ご意見を自由にお書き下さい（自由記入）

- ・小中高校の授業の一環で作品の鑑賞や企画に参加をしてもらって美術への興味を持つきっかけになってほしい。そして、日常生活でもふらっと寄ってみたり気持ちが落ち着ける場所だったり好奇心を満たせるサードプレイス場所になってほしいです。
- ・作品をみていると、職員に聞きたくなることがあります。ついそばにいるスタッフの方に聞いてしまいます。動物園に行くと、世話をしているスタッフに色々質問すると、楽しそうに話をしてくれます。経験からの話がほとぼしる感じです（もちろん忙しそうにしている時は質問しません）。学芸員さんも見学者と一緒にイベントはあるようですが、大変でしょうが…フラッとでも顔を出して（学芸員と名札して）、一般の人と会話してくれると、話題になったりして？
- ・子ども達がフラッと入っていけるような雰囲気になっていない。子ども1人だけで、入れる空間を常時作ってあげられたら、より身近になります。
- ・公園でアートイベント 学生モニター 修学旅行、遠足の積極的受け入れ（おしゃべりデー合わ

## 長野県立美術館モニター会議

せて体験学習)

・先日届いたチラシにトークフリーデイの案内がありましたが、とてもいい取り組みだと思います。当初「屋根のある公園」にしたいということでしたが、城山公園に来てそのままフラッと美術館に寄る人は少ないような印象があります。そういう人に美術館に入ってもらうため、公園や裏の神社なども組み合わせて、テーマ性を持った回遊ルートをいくつか提示したらどうでしょうか。美術館には入り口がたくさんあり無料ゾーンを通り抜けできるようになっているし、館内をどう巡ったらいかが悩むくらいなので、色々な通り道が作れると思います。

・昨年のように夏休みに子供向けの展示があると、小さいうちから美術館を身近に感じるようになると思う。時々、工作もやっているようなので年代に合ったイベントが企画されるといいのでは？

・とにかく、企画展がまじめすぎると思う。また県立美術館ということで、少し県というものにこだわりすぎているのではないか。マティス展、ゴッホ展など全国的な巡回展にも参加できないのか。東山先生の作品は素晴らしいが県関係者にこだわらず、目玉となる作品がほしい。県立美術館という名前も、それでいいのかいつか考えてみては？県の人材を育てるという使命もあると思うが、それならばなお全国、いや世界のアートの方々とつながりをもっと持てるようなきっかけとなる美術館になってほしい。

・ショップに長野工芸品が置けないのであれば、広いエントランスホールの各所に、工芸品を置くのはどうだろうか。長野に来た、という印象を持ってもらうことが大事であり必要だと思う。

・東山魁夷館の一階、水辺の見えるお休み処はホッとする空間でありがたい。本館の企画展（展示室から出てきたところにもお休みソファがありガラス越しの景色が心を休めてくれる。屋上の風テラスも季節の良いときは素晴らしいが、冬や風の強いときは利用しにくい。

・大学生及び75歳以上は500円の観覧料はありがたいと思う。もう少し多くの人に広めてほしい。